

第77回 いちご一会とちぎ国体パワーリフティング公開競技

9月17日(土)～19日(月) 栃木県芳賀町 芳賀町第二体

育館

いちご一会とちぎ国体パワーリフティング公開競技が芳賀町で開催された。138名(男子120名・女子18名)参加。都道府県対抗1位千葉県、2位栃木県、3位京都府。

女子は、軽量級(47～57kg級)、重量級(63kg～84kg超級)2つのクラスごとのフォーミュラーで順位が決まる。女子軽量級は、47kg級可児理恵選手(岐阜県)がスクワット132.5kg、ベンチプレス77.5kg、デッドリフト152.5kg、トータル362.5kgで優勝、5連覇達成。2位は、57kg級三橋真奈選手(埼玉県)トータル375kgは、ジュニア日本新記録。3位は、57kg級澤山あおい選手(茨城県)トータル337.5kg。地元栃木県小堀美穂選手は、接戦の末、惜しくも4位だった。女子重量級は、63kg級野村優選手(京都府)がスクワット150kg、ベンチプレス95kg、デッドリフト211kg一般・ジュニア日本新記録、トータル456kgで優勝。デッドリフト220kg最後まで引ききれず、惜しくも失敗。2位は、69kg級森田奈那選手(京都府)トータル417.5kg、3位は、河合美里選手(静岡県)トータル357.5kg。栃木県内山麗選手は、3種目とトータルすべて日本新記録、惜しくも4位だった。

男子59kg級吉岡京介選手(香川県)スクワット208kgは、一般・ジュニア日本新記録、トータル560.5kgで優勝。トータル487.5kg同重量体重差で2位松本雄貴選手、3位大関幹人選手静岡県の2人が入った。66kg級川島達也選手(千葉県)3種目とも安定のトータル637.5kgで優勝。2位木村琢磨選手、3位槻大二郎選手東京都の2人が入った。74kg級牛山恭太選手(北海道)トータル675kgで優勝。2位小枝大樹選手(福島県)、3位飯嶋啓維選手(栃木県)。83kg級は、トータル700kgで敦澤哲平選手(北海道)が優勝。中川哲太選手(岡山県)同重量体重差で2位となった。3位は、石川葵選手(山梨県)スクワット262.5kgジュニア日本新記録。選手人数1番多かった22人、93kg級優勝は、照沼直樹選手(千葉県)トータル760kg、2位伊澤優治アルベルト選手(神奈川県)、3位金子万生(京都府)。105kg級優勝羽田大選手(福島県)777.5kgで優勝。2位落合広樹選手(群馬県)、3位鶴谷史門選手(神奈川県)デッドリフト310kgは、一般日本新記録。120kg級優勝は、枝和輝選手(栃木県)2位間嶋秀伍選手(千葉県)、3位永井雄太選手(三重県)。120kg超級優勝は、松崎隆浩選手(茨城県)780kg、2位山本翔太選手(高知県)、3位阿部朔介選手(千葉県)。

PCR検査をはじめ、嚴重な新型コロナウイルス感染症防止対策、YouTube生解説配信等多くの皆様のご協力で、無事終了。ありがとうございました。





*すべての選手の写真を載せられず、申し訳ございません。写真の悪用は、しないようにお願いします。